

栗橋国際カントリー倶楽部

平成22年度 理事会 議事録

1. 開催日時 平成22年10月3日(日) pm3:00~pm5:30
2. 出席者
キャプテン 塚田 進
理事 矢口 達郎 武野内 七郎 宮本 武士 渡辺 清美
以上5名出席 事務局 田中 森田 廻谷 長谷川
3. 事務局より開会を宣言し、蔦澤理事長欠席により塚田キャプテンが議長となり、理事会に入った。
4. 第1号議案 理事任期満了に伴う役員改選に関する件
役員を選任にあたり立候補者として名誉理事を加える提言が蔦澤理事長よりあったため、クラブ会則の改定を含め審議の結果、承認可決した。
改定したクラブ会則
第19条 <役員を選任>
 1. 役員(理事)は、改選時に在籍する現職の理事、名誉理事または分科委員の立候補者を対象に、理事、名誉理事ならびに分科委員全員の信任投票で選出する。なお、必要とされる理事の定数を超過して立候補者がある場合は不信任票の多い順に落選とする。
5. 第2号議案 競技委員会活動に対する掲示板書込みに関する件
当クラブホームページ・メンバーズルーム掲示板へ書込みのあった競技委員の目に余る言動に対し意見交換を行い、武野内競技委員長から臨時委員会を今月中に開催のうえ、委員として会員の模範となる行動の徹底を図るとともに、来年3月の委員改選時に新競技委員長への申し送り事項とする指針に、理事全員が賛同し審議を終了した。
6. 第3号議案 公式競技用スコアカードの仕様変更に関する件
競技終了後のアテストをスムーズにするために4名記入式の新しいスコアカードの導入をしたい旨、事務局より提案があり承認可決した。
7. 第4号議案 提携施設の利用に関する件
各提携施設の利用状況は月10名を下回り、名目だけの提携となっている旨、事務局の説明に意見交換を行い、来年度からクリスタルカントリークラブと那須野ヶ原カントリークラブを提携・姉妹コースとし、他のコースの提携解除を可決した。なお、姉妹コースのプレイ料金等の利用条件は事務局に一任した。
事務局よりクリスタルカントリークラブについては、平日はメンバー料金、土・日・祝はメンバー料金に準じた料金で検討する旨、説明があった。
8. メンバーズルーム掲示板へ書込みのあった理事会への提案事項を審議した。
 - (1) 理事会決議による年会費還元割引券の利用期間が短いという提案があり、会社側の了解を得て、次年度からは1.2月を加えた年6ヶ月間に期間を延長した。
 - (2) コース敷地内での釣り人対策について、事務局から釣りが困難となる紐張作戦を展開する旨、報告があった。
 - (3) ジュニア育成についてはクラブハウスの建替え(3年後を目途)後、江連忠ゴルフアカデミーとのタイアップにより主に高校生を対象としたプロを養成する環境を整備したい旨の報告が事務局からあった。
9. 次の報告があった。
 - (1) 宮本ハンディキャップ委員長より、月例競技で表彰に疑問が生じ調べたところ、事務局のJGA発行ハンディキャップ証明書の確認ミスが判明、今後は査定日の確認を徹底する旨、事務局に指示した。

(2) 塚田研修会会長より、研修会組織ならびに会員について報告の後、現行細則による集合時間では運用に即さないこともあり、集合時間を3日前の告示に変更した。

また、姉妹コースとの交流戦の参加申込期限を開催日の3日前に変更するとともに、希望者による参加を再確認した。

(3) 今冬期のコース改修計画について事務局から、2番ホール、3番ホール、5番ホールの各グリーンおよび16番ホールのスルーザグリーンの一部について、江連忠プロの監修のもと改修・改造工事を実施したい旨、説明があり、理事全員が賛同した。

10. 以上をもって理事会を終了した。

以 上